

別紙

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

マナック株式会社 福山工場

(2) 事業所の所在地

広島県福山市箕沖町92番地

(3) 業種

1699 他に分類されない化学工業製品製造業

2 計画の期間

本計画の期間は、平成28(2016)年度を基準年度とし、平成29(2017)年度から平成31(2019)年度までの3年間とする。

※ 省エネ法第15条関係中長期計画書の計画期間と同じ。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量 (a)	目標年度 上段：見込量 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：実排出量 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))				
	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度
エネルギー 起源CO ₂							
非エネルギー 起源CO ₂							
メタン							
一酸化二窒素							
その他 温室効果ガス							
温室効果ガス 実排出量総計							
温室効果ガス みなし排出量							
実績に対する 自己評価							

※ 削減率 (c) = ((b) - (a)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比 (e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標： 年度生産量 (エネルギー-負荷補正：千 t)

温室効果ガスの種類	基準年度の実績 (a)	目標年度 上段：目標 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：原単位実績 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))				
	平成28年度	平成31年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成 年度	平成 年度
エネルギー 起源CO ₂	843.6	818.3 -3.0	833.0 1.3				
非エネルギー 起源CO ₂	0.7396	0.8070 9.1	0.8000 -8.1				
メタン	0.3006	0.3228 7.4	0.2974 1.1				
一酸化二窒素	0.1949	0.1614 -17.2	0.1926 1.2				
その他 温室効果ガス							
温室効果ガス 総排出量	844.9	820 -3.0	834.3 1.1				
エネルギー消費 原単位 (原油換 算kl)	335.4	325.3 -3.0	335.2 0.1				
原単位置 (千 t)	12.209	12.392	12.465				
実績に対する 自己評価	生産好調で稼働率維持、省エネ努力により、エネルギー-原単位は維持。 メタンの増加は生産増に伴う排水処理の負荷増で想定内。						

※ 削減率 (c) = ((b) - (a)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比 (e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み（＝省エネ）

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	燃料起因CO ₂ 発生の削減	・燃料の使用によるCO ₂ 発生原単位を3%以上改善	<ul style="list-style-type: none"> ・蒸気配管の整備 ・トラップの整備、改善 ・保温断熱強化
2	電気使用によるCO ₂ 発生の削減	・電気の使用によるCO ₂ 発生原単位を3%以上改善	<ul style="list-style-type: none"> ・高効率機器への更新 ・省エネ型電気機器への更新 ・インバーター制御への変更 ・圧力空気ロスの防止 ・冷暖房温度の適正管理 ・不要電源OFFの徹底 ・遮熱等による冷熱負荷の軽減
		・購入電力の削減	・太陽光発電設備の導入検討

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1	(該当なし)	
2		
3		

○ その他の取組み

	項目	数値目標	具体的な取組み
1	廃棄物発生量の削減	発生計画量の3%削減(各年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・溶剤のリサイクル、リユース ・使用水量低減(工程改善) ・両面コピー、電子文書 ・分別、資源化の徹底 ・容器リユースの推進
2	大気排出の抑制	回収率95%以上	<ul style="list-style-type: none"> ・工程密閉化の推進 ・温度管理の徹底 ・冷却能力の向上
3	その他		<ul style="list-style-type: none"> ・工場周辺の清掃活動(月2回) ・工場緑化の推進 ・クールビズ、ウォームビズの推進

※ 環境に配慮した実践的な取組みを継続しています。